

令和7年及び22年を見据えた地域福祉について



前田 則隆 議員

一般質問



滝田 一郎 議員

新型コロナウイルスワクチン接種計画と課題について

質問…高齢者、障害者を取り巻く現状と将来推計について伺う。

答弁…高齢者の現状は、令和3年3月31日現在で高齢者人口は2万1166人、高齢化率は30.1%である。要介護認定者は3750人、認定率は17.7%である。障害者の現状は、障害者手帳の取得状況が令和3年3月31日現在で4424人、取得率は6.07%である。高齢者人口の将来推計は、令和7年には2万1905人、高齢化率は32.5%、令和22年には2万1563人、高齢化率が38.4%となる。障害者人口の将来推計は算定基準がないものの、年2%から3%ずつ増加すると予測する。

口の将来推計は、令和7年には2万1905人、高齢化率は32.5%、令和22年には2万1563人、高齢化率が38.4%となる。

質問…今後の利用者増加に伴う介護施設等の需給関係の見通しや指定計画について伺う。
答弁…グループホーム18床を整

備することとし、状況を見据えて検討していきたい。

質問…民生費の推移と将来予測について伺う。
答弁…令和元年度の決算額で113億1220万円、5年前の平成26年度決算額からは18.4%増加している。将来の予測は、令和7年には14.8%の伸び、令和22年には42.4%の伸びが見込まれる。

質問…政府が想定する新型コロナウイルスワクチン接種に対する本市の対応と課題について。

答弁…6月から土曜日接種も追加し、7月末までに65歳以上の方の80%が接種できる体制を整えていますので、希望者への接種は完了できる見込みです。
質問…ワクチン供給と集団、個別接種会場ごとの調整について。
答弁…ワクチンは十分な量が供

給され個別接種が約7割、集団接種が約3割となっています。予約に余力がある医療機関につきましては、予約コールセンターや市への問合せの際に案内を行うなどの対応をしています。

質問…十分な供給量とは。
答弁…5月31日現在、2万3205回分が供給されています。現在個別接種で週に3000回、集団で1200回位なので十分

に供給されているといえます。
質問…若い世代になったときは臨機応変な対応が必要と思うが。

答弁…接種券の送付は65歳以上が5歳刻みですが、予約の入り方によっては5歳刻みから10歳刻みもしくは15歳刻みという形で調整をしながら対応します。
質問…会場に行けない方には。
答弁…かかりつけ医が往診で接種します。